



2013年 6月22日



みなさん、こんにちは。

梅雨に入り、花のように色とりどりの傘が町に咲いています。

田んぼではカエルの合唱が始まる頃ですね。

今回は6月9日(日)に「明石の森へ行こう！～植物スケッチ会～」が行われた時の様子をお伝えします。

26名の方が植物スケッチ会に参加し、新緑に包まれた明石公園で小磯記念美術館の牧野指導主事、世良美術館水彩画倶楽部のみなさんのご指導のもと、公園内の草木をスケッチしました。



写真⑤洋画家・小磯良平の描いた薬用植物画を見ながら気付いた事を話し合い、植物の描き方についてお話を聞きました。写真⑥漆など触ると痒くなる植物や、毛虫には気を付けるよう注意点をアナウンス。



描き方のポイントを押さえた後は、いざ！明石公園へスケッチに出陣です！！

公園の中にはタンポポやドクダミなど、さまざまな植物があります。そして自分のベストポジションを見つけてスケッチ開始。

最後にみんなの描いた作品をお互いに鑑賞、発表しあいました。

参加者の方からは「じっくりと草花を見る事も無かったので良い時間を過ごせた。」「だんごむし、蟻などがいて楽しかった。またこんな機会があったらいいな。」と感想を頂きました。

明石の森とふくろう 福田好克展 【関連イベント】

「ロビーコンサート」

日時:6月29日(土)14時～

出演:明石フィルハーモニー管弦楽団メンバーによる弦楽四重奏

(※当日自由参加、要観覧料)

【7月のワークショップ】

■十二単・鎧の着付け体験 ■さおり織・ティーマット作り

詳しくは当館HP「イベント情報」をご覧ください。http://www.akashibunpaku.com

では、次回の「博物館だより」をお楽しみに。

